

りんごポリフェノールによるヒト介入試験に関する研究レビュー

成果の特徴

- りんご又はリンゴポリフェノール摂取による慢性疾患に対する効果を評価したヒト介入試験に関する論文の研究レビュー（PRISMA2020）を行いました（図1）。
- 文献検索（PubMed、Medline、Cochrane、Web of Science）の結果、30報が該当しました（図1）。

表1 リンゴポリフェノール摂取による慢性疾患に対するヒト臨床試験（まとめ）

	文献数 (有効/総数)	被験者数 (名)	試験期間 (週)	ポリフェノール量 (g/日)
肥満	2/11報	68~94	4~12	0.6~0.8
脂質代謝	9/22報	20~250	4~12	0.24~1.0
糖代謝	7/19報	10~250	4~12	0.6~0.8
心疾患	6/16報	20~44	4~8	0.2~0.9

図1 PRISMA声明（2020年）に従って文献検索した結果のフロー図

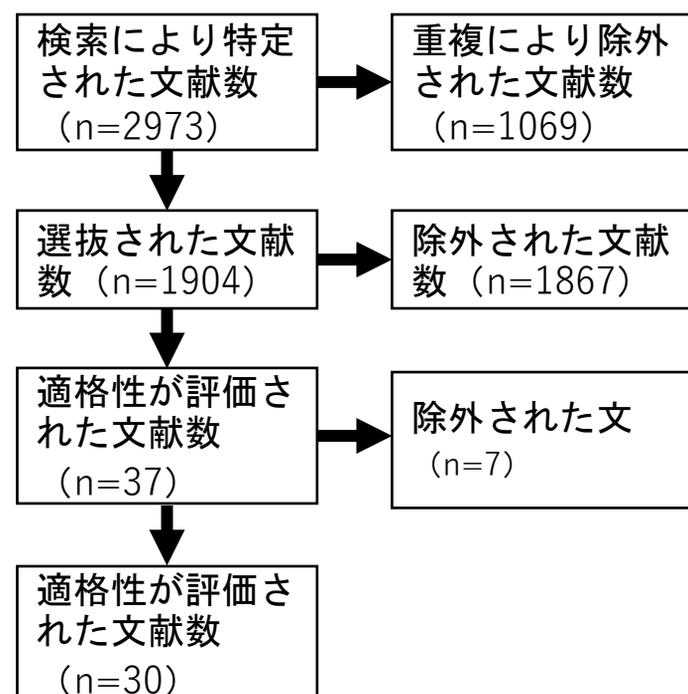
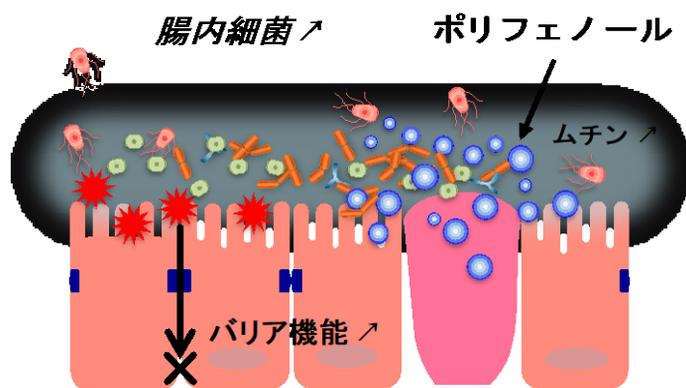


図2 リンゴポリフェノールによる生体調節機能の作用メカニズム



参考文献

- Shoji T. et al, *Biosci. Biotechnol. Biochem.*, 88(4), 345-351 (2024)
- Shoji T. et al, *Trends in Food Sci. & Technol.*, 147, 104419 (2024)